

事業実施と地域公共交通計画との関連について

令和8年1月 日

協議会名：	大井町地域公共交通会議
評価対象事業名：	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	あらゆる年代の町民の移動の利便性向上と効率的な運行をめざした公共交通網を構築するためには、町内で運行中の各公共交通機関が提供するサービスの特徴や役割分担に基づき、相互に補完しあうことが必要であり、特に大井町巡回バス「おおいゆめバス」については、地域内公共交通として地域内(一部新松田駅等広域アクセス含む)の移動と公共交通空白地域の解消を担う支線路線として重要な役割を担っている。 このため、地域公共交通確保維持事業により、安定的な運営を図ることが必要である。